



2026年1月29日

各 位

SEホールディングス・アンド・  
インキュベーションズ株式会社  
代表取締役社長 速 水 浩 二  
(スタンダード・コード9478)  
問 い 合 わ せ 先  
執行役員経営企画部部长 松 村 真 一  
T E L 03-5362-3700

## 【SEプラス】IT研修オフラインイベント 『SEcollege IT Festival 2026』開催のお知らせ

当社グループ子会社である株式会社SEプラス(本社：東京都千代田区 代表取締役 村田 斉)は、2026年2月16日(月)にIT研修のオフラインイベント”SEcollege IT Festival 2026 in TOKYO ～体験して、学び倒す～”を開催します。このイベントは、IT教育に特化した当社の取り組みの一環として、多くの方にSEプラスの研修を無料で体験いただき、講師や参加者同士の交流をしていただくことで、ITの学びをつないでいくことを目的としています。

※SEcollege IT Festival 2026 in TOKYO ～体験して、学び倒す～特設サイト  
<https://www.seplus.jp/dokushuzemi/secollege-festival2026/>

詳細につきましては、添付しました同社プレスリリースをご参照ください。

### ◆本件に対するお問い合わせ先

株式会社SEプラス 広報担当  
電話番号：080-4654-6199  
メールアドレス：pr@seplus.jp

### ◆IR に関するお問い合わせ

SE ホールディングス・アンド・インキュベーションズ株式会社  
経営企画部経営企画課  
TEL 03-5362-3700  
お問い合わせ先 - SE Holdings and Incubations Group (sehi.co.jp)

以 上

報道機関各位

2026 年 1 月 29 日  
株式会社 SE プラス

## 【SE プラス】ハンズオン研修で学びの体験を！IT 研修オフラインイベント『SEcollege IT Festival 2026』を 2 月 16 日に開催【参加費無料】

IT 専門定額制研修サービス『SE カレッジ』の人気講師陣が登壇し、生成 AI・ホワイトハッカー体験・応用/高度試験の CBT 化に伴う勉強法についてなど、7 つのテーマの研修を実施いたします。



IT 人材教育会社である株式会社 SE プラス（所在地：東京都千代田区、代表取締役：村田 斉、以下当社）は、2026 年 2 月 16 日（月）に IT 研修のオフラインイベント“SEcollege IT Festival 2026 in TOKYO ～体験して、学び倒す～”を開催します。このイベントは、IT 教育に特化した当社の取り組みの一環として、多くの方に SE プラスの研修を無料で体験いただき、講師や参加者同士の交流をしていただくことで、IT の学びをつないでいくことを目的としています。

※SEcollege IT Festival 2026 in TOKYO ～体験して、学び倒す～特設サイト

<https://www.seplus.jp/dokushuzemi/secollege-festival2026/>

## ■開催の背景

昨今、DX 推進や生成 AI の導入が進み、IT に触れる機会は社会全体で増えています。一方で、実際に IT を学び、業務で活用できる人材はまだ多いとは言えず、IT 人材不足は依然として深刻な課題となっています。

当社では、このギャップを埋めるため「すべての企業に IT 基礎教育を提供し、"変化"に対応できる人材を育てる」をミッションに、IT 専門定額制研修サービス『SE カレッジ』を提供しています。このミッションの実現に向けた取り組みの一つとして、2022 年より「SEcollege IT Festival」を開催してまいりました。

本年の「SEcollege IT Festival 2026」では、IT への関心を持っていただく段階からさらに一歩進んだ「学びを業務に活かす」ことにフォーカスし、オフライン形式でハンズオンを中心に受講できる体験型イベントとして開催いたします。

当日は、著書を持つ SE カレッジの実力派講師が登壇し、生成 AI やセキュリティなど全 7 講座を実施いたします。オンラインでどこでも気軽に学べる時代だからこそ、同じ場所に集い、相互に刺激を受けながら学びを深めることで、学習意欲の向上と IT 人材育成につながると考えております。

## ■開催講座一覧（全 7 講座）

### 【1】開発現場における生成 AI への取り組み方を学ぼう！

開発現場において、生成 AI を理解し活用する重要度がますます高まっています。本コースでは、その取り組み方のポイントを実践形式で解説します！

登壇講師：井上 研一

IT エンジニア／経済産業省推進資格 IT コーディネータ。株式会社ビビンコ 代表取締役。

AI・IoT に強い IT コーディネータとして活動。2018 年、株式会社ビビンコを北九州市に創業。

IoT ソリューションの開発・導入や、画像認識モデルを活用したアプリ、生成 AI を業務に組み込むためのサービス「Gen2Go」の開発などを行っている。

■主な著書『使ってわかった AWS の AI』、『ワトソンで体感する人工知能』など

### 【2】コードが書けなくてもアプリが作れる！【生成 AI でアプリ開発を体験】

生成 AI にコードを書かせる手法を学び、プログラミング未経験でもアプリ開発を体験できます！

登壇講師：富原 祐

情報処理試験の全区分の資格取得。

自身の資格取得経験を通じて、社会人教育や計画的スキル取得の重要性を知る。普段はアーキテクト、PM、プログラマとしても活躍。

### 【3】ハンズオンで学ぶ！Linuxトラブルシューティング

Linux マシン（AlmaLinux）のネットワーク設定と環境確認、通信テスト、トラブル解決の方法について基礎から学習しましょう！

登壇講師：新谷 泰英

ベンダーフリーの立場で研修できるインフラ系 ベテラン人気講師。

大手企業向けに、社内サーバー、LAN、インターネット、インターネットサーバー、メールサーバ、セキュリティ等、インターネットの普及に合わせて 教育の範囲を拡大。以後、約 12 年間で累計 1 万人を超える受講生を対象に研修を実施。企業の社内システム開発サービスや企業向けの研修サービスをゼロから立ち上げている。

### 【4】実践！！ホワイトハッカー体験講座

情報セキュリティの中でホワイトハッキングがどのような位置づけにあるのかをわかりやすくお伝えし、ホワイトハッカーが担う役割、そして実際に用いられる手法の一部を体験しながら、ホワイトハッカーについて学べる講座です！

登壇講師：阿部 ひろき

合同会社ビーエルケー・スミス代表執行社員 CEO。

一般社団法人 IT キャリア推進協会 技術顧問。20 年以上にわたる情報セキュリティ業界の経験と現在も第一線の現場に立ち続けるノウハウにより技術支援と教育を行う。

■主な著書『ホワイトハッカー入門』（インプレス）、『Linux サーバセキュリティの対策とポイント』（ソフトバンククリエイティブ）など多数

### 【5】応用/高度試験の CBT 化に合わせた勉強方法とは？～新試験制度についても考察～

2026 年 4 月から応用情報技術者試験と高度試験が CBT 方式に移行します。資格のプロがスペシャルコラボし、新しい試験形式に対応した勉強法をわかりやすく解説します！

登壇講師：

・三好 康之

高度情報処理試験対策のカリスマ。株式会社エムズネット代表。

大阪を主要拠点に活動する IT コンサルタント。本業の傍ら、大手 SI ベンダの SE に対して資格取得講座や階層教育を担当している。高度区分において驚異の合格率を誇る。

■主な著書『情報処理教科書 プロジェクトマネージャ』（翔泳社）、『情報処理教科書 データベーススペシャリスト』（翔泳社）『IT エンジニアのための【業務知識】がわかる本』（翔泳社） など多数

・富原 祐

情報処理試験の全区分の資格取得。

自身の資格取得経験を通じて、社会人教育や計画的スキル取得の重要性を知る。普段はアーキテクト、PM、プログラマーとしても活躍。

## 【6】コミュニケーションミスは図解で防ぐ！「ダイアグラム思考」講座

モノゴトを図解し、「わかりやすく」「シンプルに」「伝えやすく」整理するスキルを身につけましょう！ また、個人ワークで手を動かしながら、講師へ直接質問することが可能です。

参加特典として、高野講師著書『ダイアグラム思考 次世代型リーダーは図解でチームを動かす』（翔泳社）を全員にプレゼントいたします！

登壇講師：高野 雄一

「日本を図解先進国にする」ために Metagram を創立した図解のプロフェッショナル。

株式会社 Metagram 代表取締役。慶應義塾大学大学院で図解の論文を執筆後、図解を用いた思考法『ダイアグラム思考』を創案。キャンセル待ちが出るほど注目度が高く、成長を実感する受講者が続出する研修プログラムを提供している。著書『ダイアグラム思考』（翔泳社）が Amazon カテゴリで 1 位を獲得。

■主な著書『ダイアグラム思考 次世代型リーダーは図解でチームを動かす』（翔泳社）

## 【7】【PM 必見！】曖昧なオーダーを可視化する！生成 AI を使ったワークで学ぶ『プロジェクトのための問いかけ技術』

あいまいな要望を問いかけによって明らかにしていく方法を学びます。講座の後半は生成 AI を使ったワークショップを通して学んだことを実践！ プロジェクトに携わる方必見の講座です！

登壇講師：前田 考歩

プロジェクトエディター。「問いかけ・対話」と「構造化」でプロジェクト進行を支援する、平日早朝のみ開業の『プロジェクト・クリニック』を運営。プロジェクトを「管理」ではなく「編集」して進める方法として「プ譜」を考案。プ譜を使ったプロジェクトのコンサルティングや、企業および小学生から大学生を対象に、プロジェクトを進めながら学んでいく PBL（Project Based Learning）の研修・授業を行っている。

■主な著書 『予定通り進まないプロジェクトの進め方』（宣伝会議）、『紙 1 枚に書くだけでうまくいく プロジェクト進行の技術が身につく本』（翔泳社）、『ゼロから身につくプロジェクトを成功させる本』（ソーテック社）

★各講座のお申込みはこちら（無料）→<https://contact.seplus.jp/form/ITfestival2026>

## ■SEcollege IT Festival 2026 概要

名称：SEcollege IT Festival 2026 in TOKYO ～体験して、学び倒す～

開催日時：2026/2/16(月) 10:00～

開催形式：オフライン

開催場所：御茶ノ水トライエッジカンファレンス

東京都千代田区神田駿河台 4-2-5 御茶ノ水 NK ビル（トライエッジ御茶ノ水）11 階

参加費：無料

主催：IT 専門定額制研修 SE カレッジ（株式会社 SE プラス）

申込方法：SEcollege IT Festival 2026 特設サイトよりお申込み可能

※SEcollege IT Festival 2026 特設サイト

<https://www.seplus.jp/dokushuzemi/secollege-festival2026/>

## ■SE カレッジについて



SE カレッジは「すべての企業に IT 基礎教育を提供し、"変化"に対応できる人材を育てる」をミッションとした、1 社あたり月額 28,000 円～受け放題の IT 専門定額制研修サービスです。2010 年のリリース後、現在では約 500 社、約 35,000 名のユーザーにご利用いただいております。(※2026 年 1 月時点)

SE カレッジ公式サイト：<https://www.seplus.jp/dokushuzemi/secollege/>

## お問い合わせ先

ご取材やご相談などいただける場合は、以下にお願いいたします。

株式会社 SE プラス 広報担当

電話番号：080-4654-6199

メールアドレス：pr@seplus.jp